

小施策評価シート (平成 27 年度実績評価)

施策コード	22	施策名	商業・サービス業の振興	
小施策コード	22-3	小施策名	多様なサービス業の振興	
小施策 主管課等コード	135000	小施策 主管課等名	経済企画課	
評価責任者名	後藤 敏弘		内線番号	3710
評価シート作成者名	高橋 博文		内線番号	3711

Step 1 小施策の全体像

小施策の概要等 (構成事業は別紙ロジックモデルシートのとおり)

現状と課題	第三次産業の割合が高い産業構成となっており, その中でも全事業所数に対し, 約 3 割を占めるサービス業は, 多様で市民生活への関連も深く, 経済活動の重要な分野であることから, 育成を支援する必要がある。
取組の方向性	にぎわいと求心力のある商業と多様なサービス業の振興に向けて, 情報・生活関連サービス業などの育成支援を推進する。
対象 (誰(何)を対象として行うのか)	サービス業者
意図 (対象をどのようにしたいのか)	多様なサービスを提供できる

Step 2 成果指標の推移

(↑: 数値を上げていくことを目標とする指標, ↓: 数値を下げていることを目標とする指標, →: 数値を維持することを目標とする指標)

指標項目	単位	25 年度 実績 (現状値)	27 年度 実績	31 年度 目標値	36 年度 目標値
A サービス業の従業者数(↑)	人	53, 158	63, 042	55, 800	58, 500
B サービス業の新規求人数 (↑)	人	18, 422	18, 422	19, 300	20, 300
C ()					

Step 3 市民ニーズの把握

わんこそば, 盛岡冷麺, 盛岡じゃじゃ麺の「盛岡三大麺」がテレビに多く取り上げられるなど, 全国的に知名度が上がっており, 地元で根付く麺文化を強力に発信し, さらに麺ファン増やしていきたいという要望が, 市内の盛三大麺取扱店で組織する盛岡三大麺普及協議会より出ている。

Step 4 役割分担分析

1 各主体の役割の状況

		役割の内容	役割分担比率 (%)
各主体の 役割の状況	市	全日本わんこそば選手権での運営を主に担うこととしている。	20
	国・県・ 他自治体		
	市民・ NPO		
	企業・ その他	平成 26 年 7 月 3 日に「盛岡三大麺普及協議会」が設立され、中心となり事業を進めている。	80

2 今後の市の役割の比重の方向性とその理由

- 市の役割の比重を拡大していくことを検討する
- 現状維持（現在の市の役割の比重を維持する）
- 市の役割の比重を縮小していくことを検討する

（理由）

各種事業を推進していくにあたって、市の負担金は重要な財源となっていることから、現状維持が必要であると考えられるが、事業の進捗状況、実施の内容については常に情報共有を行ったうえで交付額を算定していく必要がある。

Step 5 成果・問題点の把握と改革改善案

1 成果の把握と要因分析及び課題の設定

(1) 小施策の中で成果をあげた点

盛岡三大麺普及協議会の主催により、平成 28 年 11 月に「ニッポンめんサミット in 盛岡 2016」を開催することとなった。

(2) 成果をあげた要因

盛岡三大麺普及協議会の設立と組織強化により、三大麺普及イベントの開催に結びつくと考えられる。

(3) さらに成果向上に向けて取り組むべき課題（課題がある場合に記載）

盛岡三大麺普及協議会の事務局体制及び事業実施体制の強化をさらに進める。

2 問題点の把握と原因分析及び課題の設定

(1) 小施策における現状の問題点

「ニッポンめんサミット in 盛岡 2016」開催までの事業実施体制が明確になっていない。また、それに伴い、事業資金調達が目途がたっていない。

(2) 現状の問題点が生じている原因

「ニッポンめんサミット in 盛岡 2016」の運営にあたっては、盛岡三大麺普及協議会が主体となって実行委員会を組織し、取り組むことで進めてきているが、その体制づくりが遅れているため。

(3) 分析した原因を踏まえて取り組むべき課題

「ニッポンめんサミット in 盛岡 2016」開催にあたっての市の役割を明確にし、準備が速やかに進むための支援等を行う。

3 改革改善案（上記 1 (3) 及び 2 (3) で設定した課題に対する具体の取組）

盛岡三大麺普及協議会との打合せについては、市が調整役を担い開催に向けた準備を進めていく。また、事務局体制と事業実施体制については、経験豊富な事業者などの協力を仰ぎ強化するとともに、遅れている事業資金の調達にもつなげていく。

Step 6 小施策と構成事業の関係性

1 小施策との結び付きが弱い、もしくは他の事業と重複していると考えられる事業

該当事業なし。

2 1 で記載した事業についてその理由

3 1 で記載した事業の今後の方向性（案）（縮小・廃止・統廃合等）